



# 令和7年度第1回神奈川県歯科保健医療推進協議会 災害時における歯科保健医療関係の取組について

神奈川県健康増進課 健康づくりグループ

令和7年12月25日

# 1 本県の災害時における歯科保健医療関係の取組について

## 【災害時における歯科保健医療関係の取組】

### ○ 神奈川県災害時保健医療救護計画

発災時における県、市町村及び関係機関等の体制や役割、基本的な保健医療福祉活動の手順などを定めた計画であり、令和7年3月に改正。

### ○ 災害時の医療救護活動についての協定

県は、神奈川県歯科医師会と災害時の医療救護活動についての協定を締結。

また、神奈川県歯科衛生士会、神奈川県歯科技工士会は、神奈川県歯科医師会と協定を締結し、災害時の歯科医療救護活動に協力を得る体制を確保。

### ○ 災害時の歯科保健医療提供体制の整備について

災害時における歯科保健医療の提供体制を確保するため、令和7年度中に、災害時に、歯科医療又は口腔管理等の歯科保健医療活動の実施に必要な車両やポータブルユニット（携帯型歯科用ユニット）等の器具・器材を整備予定。

神奈川県災害時歯科保健医療提供体制整備事業（19,008千円）

# 神奈川県災害時保健医療救護計画の改正について（J D A Tの記載）

JDATについて、国通知等に明記される改正が行われたことを踏まえ、県の保健医療救護計画に記載を追加。

## 【該当部分】

### (9) 歯科医療救護班

○ 歯科医療救護班は、日本歯科医師会や、神奈川県歯科医師会から派遣される歯科医師等により構成。

歯科医療救護班	概要
都道府県歯科医療救護班	各都道府県が編成し、被災都道府県の要請に基づき派遣する救護班。協定に基づき、全国知事会等を通じて各都道府県に派遣要請が出ることもある。
JDAT	各都道府県歯科医師会単位で編成・派遣される救護班。基本的に日本歯科医師会を通じて各都道府県歯科医師会に派遣要請が出される。

疾病・事業及び在宅医療に係る医療体制について(抜粋)（医政地発0331第14号令和5年3月31日）  
○災害時における医療体制の構築に係る指針  
2 災害医療の提供 (6)保健医療活動チーム  
災害が沈静化した後においても、被災地の医療提供体制が復旧するまでの間、避難所や救護所等に避難した住民等に対する健康管理を中心とした医療が必要となるため、様々な保健医療活動チーム(日本医師会災害医療チーム(JMAT)、日本災害歯科支援チーム(JDAT)等)が、DMAT、DPATとも連携しつつ、引き続いて活動を行っている。

JDAT(日本災害歯科支援チーム)は、災害発生後おおむね72時間以降に地域歯科保健医療専門職により行われる、避難所等における応急歯科医療や口腔衛生を中心とした公衆衛生活動を支援することを通じて被災者の健康を守り、地域歯科医療の復旧を支援すること等を目的とし、創設(令和4年3月)  
日本歯科医師会HP 災害歯科保健医療対策より抜粋 <https://www.jda.or.jp/dentist/disaster/#JDAT>

# 神奈川県災害時保健医療救護計画の改正について（災害歯科コーディネーター）

- 災害歯科コーディネーターについて、現時点で厚生労働省の通知に明確に設置は示されていないところ。
- 令和4年3月に「自治体における災害時の歯科保健医療支援活動推進のための活動指針作成に向けた考え方※」が示され、災害歯科コーディネーターの具体的な役割や活動内容について記載されている。

※R4厚労科研 自治体における災害時の歯科保健活動推進のための活動指針作成に向けた研究 報告書（抜粋）

都道府県は、管轄市町村において大規模災害が生じることを念頭に、都道府県庁に設置される保健医療福祉調整本部において、歯科保健医療に関する情報を把握・管理し、外部からの歯科支援チームも含めて総合調整する者（災害歯科コーディネーター）を明確にしておく。

- 国の動きなども踏まえ、災害歯科コーディネーターについて、以下のとおり、県保健医療福祉調整本部の歯科保健医療担当と連携するものとして、記載を行うこととする。

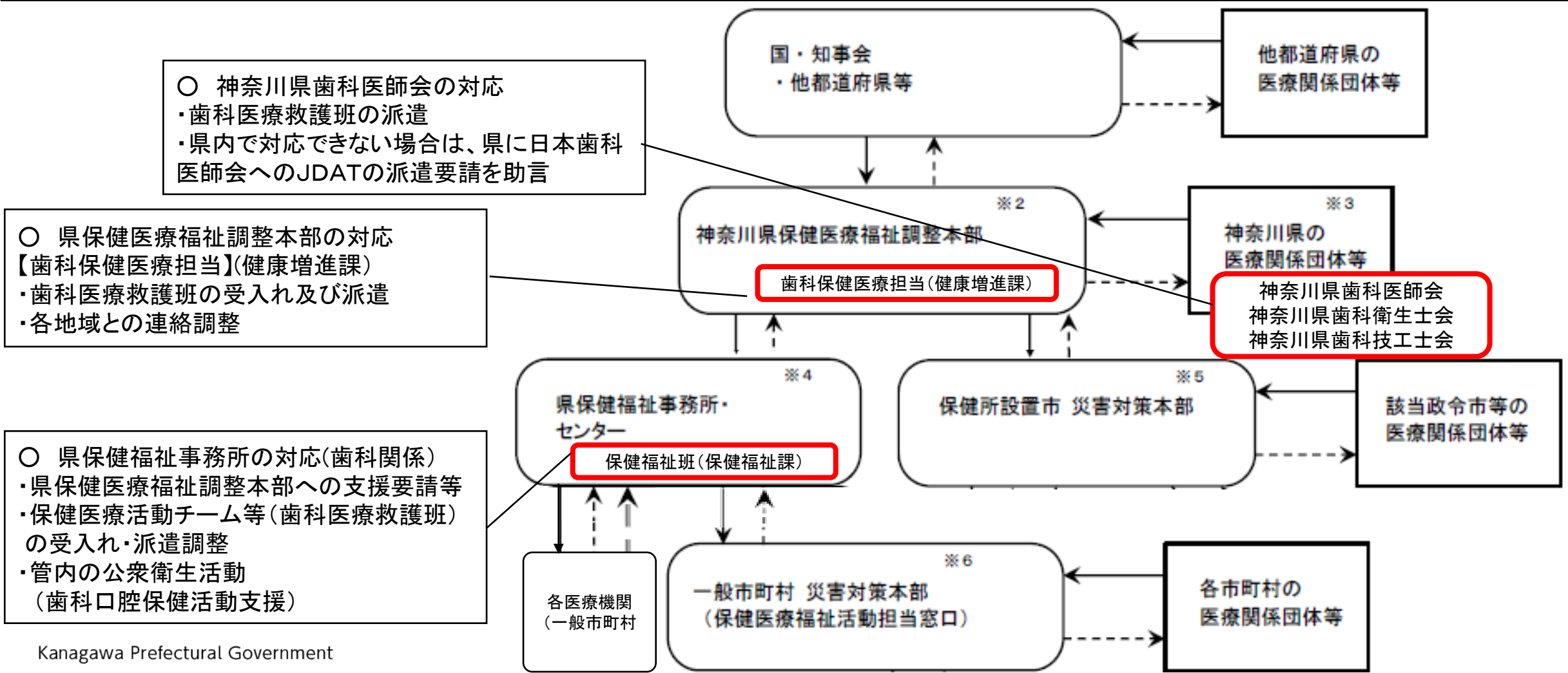
歯科保健医療担当 【責任者】健康増進課長 【所管課】健康増進課  
災害歯科コーディネーターと連携した歯科医療救護班の受入れ及び派遣調整

## 【災害歯科コーディネーター】

県内の災害時における歯科保健医療に精通し、神奈川県歯科医師会から任命された災害歯科コーディネーターは、神奈川県歯科医師会に設置される災害歯科対策本部において、県内歯科医療機関の被害状況等の評価を行い、歯科医療救護班の派遣要請や口腔衛生用品などの配布調整等をするとともに、必要に応じて県保健医療福祉調整本部等において、歯科保健医療担当への助言等を行う。

# 神奈川県災害時保健医療救護計画の体制図

○災害時に歯科医療救護班が活動するには歯科医師会や保健所設置市を含めた市町村などと連携が必要となるため、それぞれの役割などについて整理することが必要。

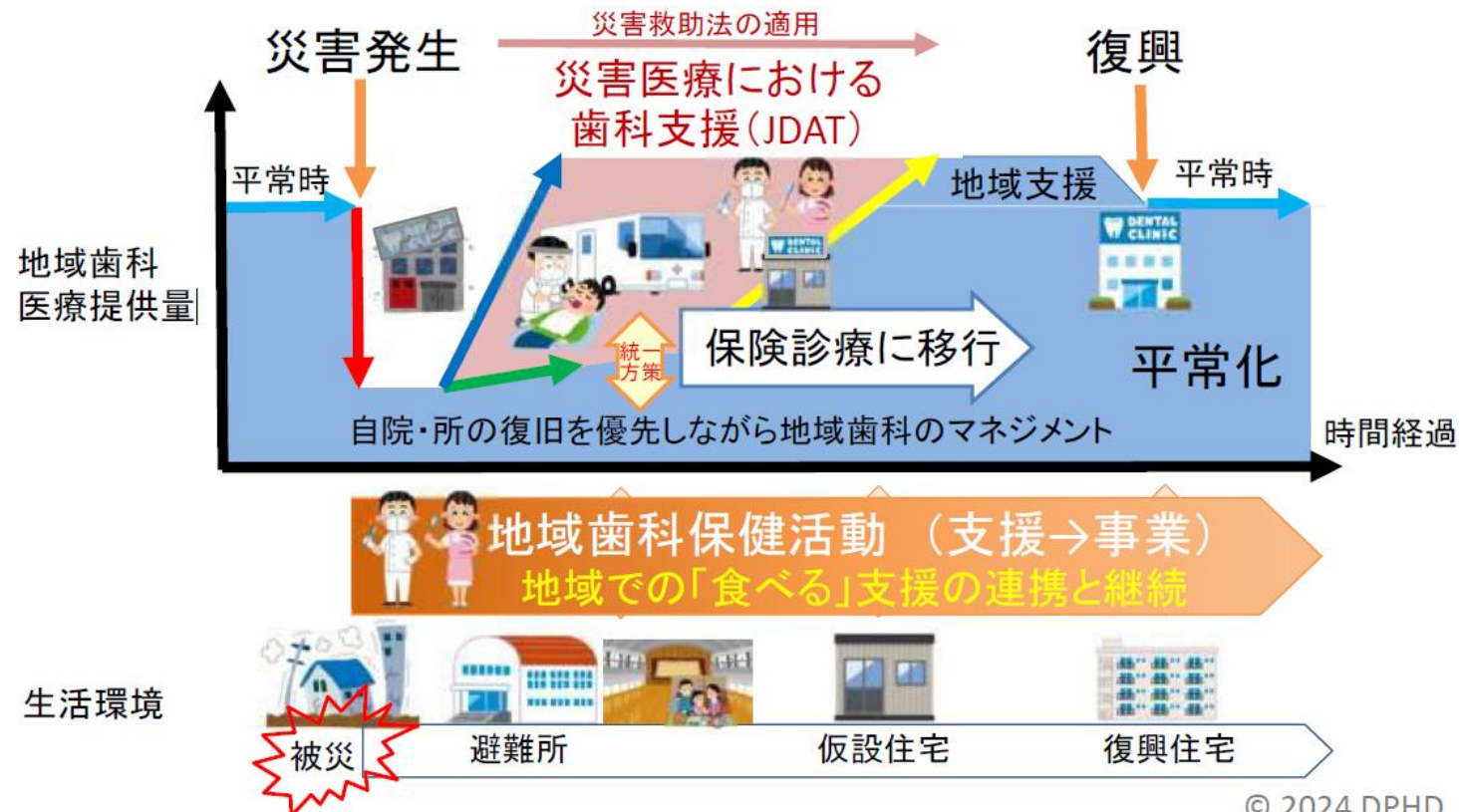




# 災害時における歯科保健医療の提供と復興に向けた移行について

- 災害医療が発生した際、被災地における歯科医療従事者には、自院・所の復旧を優先しながら、地域歯科のマネジメントが求められる。

## 支援活動の移行 (災害医療→保険医療, 支援活動→地域事業)



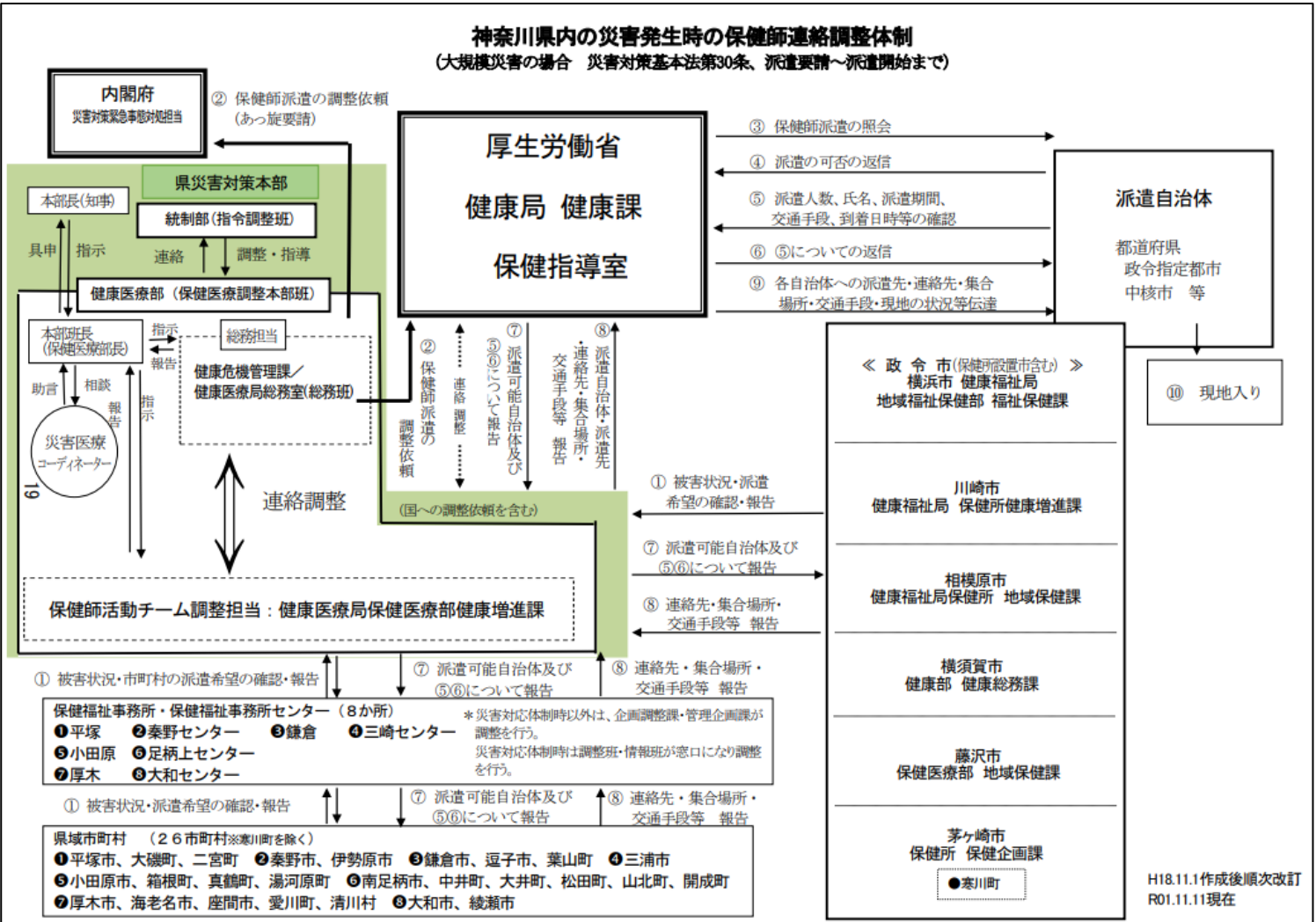
# 災害時において県の対応が求められる範囲

○保健師では、災害発生時の連絡調整体制図などが作成され、災害時の受援における連絡先など整理されている。

## 大規模災害時における県保健師活動 マニュアル



神奈川県健康医療局保健医療部健康増進課  
令和元年 12 月



## まとめ

### <課題>

- 神奈川県災害時保健医療救護計画において、災害時における支援要請や応援派遣の体制などについて定められている。
- 災害時には県と歯科医師会や保健所設置市を含めた市町村などが連携し、歯科医療救護班を避難所等に派遣し、歯科保健医療活動を行う。
- 保健師などの職種では、大規模災害時における市町村等との連絡調整体制図などが整理されているが、歯科保健に関しては整理されていない。



### <論点>

- 災害時に歯科医療救護班が活動するには歯科医師会や保健所設置市を含めた市町村などと連携が必要となるため、それぞれの役割などについても整理することが必要
- 災害時に県と歯科医師会や保健所設置市を含めた市町村などとの連携に当たり整理すべき事項などについて、部会で検討することとしてはどうか。
- 検討に当たっては、歯科医療関係団体、保健所設置市を含めた市町村、県内の歯学部を有する大学等から構成される部会を設置し、検討することとしてはどうか。



**説明は以上です。**